

2018 (平成30) 年度 第37期教学講座

コース	A コース	B コース	C コース
時間	18:30~20:20	18:30~20:20	18:30~20:20
テーマ	歎異抄を読む	所依の經典 仏説無量寿經	仏弟子に聞く
第1回	7/3 (火)	7/12 (木)	7/17 (火)
	序・第一条 釈 徹宗 先生	総論・序文① 大田 利生 先生	五比丘・十大弟子① 佐々木 閑 先生
第2回	8/2 (木)	8/9 (木)	9/18 (火)
	第二条 釈 徹宗 先生	総論・序文② 大田 利生 先生	五比丘・十大弟子② 佐々木 閑 先生
第3回	9/3 (月)	9/11 (火)	10/23 (火)
	第三条 満井 秀城 先生	弥陀成仏の因 大田 利生 先生	比丘① 佐々木 閑 先生
第4回	10/2 (火)	10/9 (火)	12/18 (火)
	第四条・五条 満井 秀城 先生	四十八願① 内藤 知康 先生	比丘② 佐々木 閑 先生
第5回	11/21 (水)	11/6 (火)	1/10 (木)
	第六条 貴島 信行 先生	四十八願② 内藤 知康 先生	比丘尼① 藤丸 要 先生
第6回	12/4 (火)	12/11 (火)	1/28 (月)
	第七条・八条 貴島 信行 先生	四十八願③ 内藤 知康 先生	比丘尼② 藤丸 要 先生
第7回	1/25 (金)	1/17 (木)	2/14 (木)
	第九条 天岸 淨圓 先生	四十八願④ 内藤 知康 先生	在家信者① 藤丸 要 先生
第8回	2/22 (金)	2/7 (木)	3/5 (火)
	第十条 天岸 淨圓 先生	弥陀成仏の果 大田 利生 先生	在家信者② 藤丸 要 先生

2018(平成30)年5月29日

有縁の皆さまへ

大阪教区教務所長 熊谷 正明

「御同朋の社会をめざす運動」

大阪教区委員会教学部会部長 味府 浩子

2018(平成30)年度  
第37期 教学講座

# 教学講座

謹啓 慈光照護のもと、ますますご清祥にてご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、お聖教に学び親しむことを目的として、第37期教学講座を下記の通り開催いたします。

つきましては、皆さまお誘い合わせのうえ、受講くださいますようご案内申し上げます。

## … 開催要項 …

1. 期 間 : 2018(平成30)年7月～2019(平成31)年3月  
(各コース8回)
2. 時 間 : 18時30分～20時20分 (受付18時～)  
※各コース第1回は、17時30分より受付。18時30分より開講式。
3. 会 場 : 本願寺津村別院 1階 津村ホール
4. 内 容 : 別記参照
5. 開催日程 : 別記参照
6. 持 ち 物 : 筆記用具、お念珠をご準備ください。
7. 受 講 料 : 各コース 1人 10,000円 ※初回受講時に受付にて徴収いたします。
8. 募集人数 : 各コース 75名 程度
9. 申込み方法 : 申込み方法につきましては必要事項をご記入のうえ、大阪教区教務所に直接  
お持ちいただくか、郵便また FAX・Eメールにて6月29日(金)までに  
大阪教区教務所にお申し込みください。
10. 主 催 : 「御同朋の社会をめざす運動」大阪教区委員会【担当：教学部会】

以上

申込み・問合せ先

大阪教区教務所

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-3 本願寺津村別院内

TEL (06)6261-6796/Fax (06)6261-6735 E-mail: y-nishidate@kitamido.or.jp

教学講座担当：西館 義貴 (にしだて よしたか)

# Aコース：歎異抄を読む

第1回：序・第一条	釈 徹宗：相愛大学教授
第2回：第二条	
第3回：第三条	満井 秀城：本願寺派司教・浄土真宗本願寺派総合研究所副所長
第4回：第四条・第五条	
第5回：第六条	貴島 信行：龍谷大学教授・中央仏教学院講師・布教使課程専任講師
第6回：第七条・第八条	
第7回：第九条	天岸 浄圓：行信教校講師
第8回：第十条	

## 第1回、第2回 講義概要

『歎異抄』という書名を聞いたことがある人は少なくないでしょう。悪人正機説が述べられていることで知られています。実際に読んだことがある人もおられると思います。また、とても多くの解説書が出ています。『歎異抄』とはどのような書物なのでしょう。一緒に読み進めていきましょう。

## 第3回、第4回 講義概要

第3条は、「悪人」を通して「信心正因」の法義を示され、第4条は、仏教の大切な徳目である「慈悲」について、「聖道と浄土」の視点から示され、第5条は「念仏は追善供養の目的ではない」ことが示されています。何れも大切な内容です。しっかりと読んでいきましょう。

## 第5回、第6回 講義概要

「弟子一人ももたず」という表明は、利害にからむ欲心や世俗的関心に執着することを誡め、師弟から同朋・同行へと広がる新たな人間関係への視点を開きます。念仏による現生利益の問題、さらには念仏の本質から実践への課題など、第六・七・八条を通じて他力念仏の行者の在り方について考えます。

## 第7回、第8回 講義概要

「念仏申し候へども、踊躍歓喜のころおろそかに・・・」と、生真面目な唯圓房の問いを、自らの問いとして深く受けとめられる親鸞聖人、そこに聞かれる絶妙なお念仏の領域。

「義なきを義とすとは、大師聖人の仰せに候・・・」と伝えられた、法然聖人の法話。ただ、門弟のほとんどはその深い意図を聞きとることができなかった。親鸞聖人のみが聞きうけ、伝えた他力信心の真髓というべき言葉。しかし、唯圓房の表現には少し問題？・・・。

# Bコース：所依の經典 仏説無量寿経

第1回：総論・序文①	大田 利生：本願寺派勧学・龍谷大学名誉教授
第2回：総論・序文②	
第3回：弥陀成仏の因	
第4回：四十八願①	内藤 知康：本願寺派勧学・龍谷大学名誉教授
第5回：四十八願②	
第6回：四十八願③	
第7回：四十八願④	
第8回：弥陀成仏の果	大田 利生：本願寺派勧学・龍谷大学名誉教授

## 第1回、第2回、第3回、第8回 講義概要

親鸞聖人の經典理解の特徴として、序文を重視されているということがあげられます。『無量寿経』のはじまり「発起序」について、ここを込めて内容を窺っていきたく思います。そして、本願を説く經典、聞名の經典といわれる『無量寿経』の全体を学んでいきます。

## 第4回、第5回、第6回、第7回 講義概要

『無量寿経』については、2010（平成 22）年度に一度講義をしていますが、今回は四十八願にしほり、『無量寿経』全体の構造の中での四十八願の位置、「真実の願」と「方便の願」、法然聖人の一願建立と親鸞聖人の五願開示について講義をいたします。

# Cコース：仏弟子に聞く

第1回：五比丘・十大弟子①	佐々木 閑：花園大学教授
第2回：五比丘・十大弟子②	
第3回：比丘①	
第4回：比丘②	
第5回：比丘尼①	藤丸 要：本願寺派司教・龍谷大学教授
第6回：比丘尼②	
第7回：在家信者①	
第8回：在家信者②	

## 第1回、第2回、第3回、第4回 講義概要

第一回では、仏伝の中でも最も重要な場面である「菩提樹下の悟り」から「初転法輪」の意味について説明し、最初の仏弟子について解説します。

第二回は舍利弗、目連、阿難、大迦葉、そして提婆達多といった、有名な仏弟子について解説し、シャカムニ時代の仏教の様子を語ります。

そして第三回、第四回では、律を骨格として運営される仏教サンガの実態とその理念を紹介し、比丘、比丘尼の存在意義を解説します。

以上四回の講座で、現代における出家者の生き方に関する指針を提示したいと考えています。

## 第5回、第6回、第7回、第8回 講義概要

35歳で悟りを得られて仏陀となられた釈尊は、鹿野苑においてかつて共に修行していた5人の仲間に初めて法を説き、この5人はそのまま釈尊の弟子となりました。以来、釈尊は80歳で入滅するまでの45年間、一日も休むことなく法を説き続けられ、多くの弟子や在家信者を得られました。本講座においては、このような釈尊の多様な弟子の中、特に女性の弟子である比丘尼と在家信者を取りあげて、様々なエピソードと共に、釈尊が説かれた教えを確認していきます。